

芝商業高校 令和3年度 年間授業計画

教科：( 国語 ) 科目：( 古典 ) 単位数： 1 単位 対象：(第2学年 A組 ～ E組)

使用教科書：「大修館書店 精選古典B 改訂版」

使用教材：第一学習社「カラー版新国語便覧」いづな書店「みるみる覚える古文単語300+30」第一学習社「古典文法ワークノート」

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月 ・古典で使われる用言の活用を再確認する	○1年次に学習した用言の活用の種類、活用形などを再度確認し、学習を行う。	定期考査 提出物 授業への取り組み (関心・意欲・態度)	2
5月 ○随筆 『徒然草』 「応長のころ、伊勢の国より」	○随筆を読み、そこに描かれた多様な人物像にふれることで、古典の世界に生きる人のものの見方・考え方を知り、古典に親しむ態度を養う。 ○『徒然草』の文学的意義を確認する。 ○全文を音読し、重要古語の意味を調べる。 ○文脈や意味に従って、内容を正確に把握する。 ○助動詞について、読解と関連させながら確認する。	定期考査 提出物 授業への取り組み (関心・意欲・態度)	9
6月			
7月 ○一学期の復習 ○試験解説	○一学期に取り上げた作品の復習と、暗記すべき事項を確認する。	定期考査 提出物 授業への取り組み (関心・意欲・態度)	1
9月 ○随筆 『方丈記』 鴨長明 「行く河の流れ」	○『徒然草』と読み比べ、作者のものの見方・感じ方について理解を深めるとともに、文化や感性の伝統について考える。 ○鴨長明に関する基礎知識を理解する。 ○敬語表現に着目し、敬語法について知識を身に着け、読解に活用する力を養う。 ○対句表現に着目し、鴨長明の心情を理解し、読解力を高める。	定期考査 提出物 授業への取り組み (関心・意欲・態度)	5
10月			
11月 ○物語 『源氏物語』 「桐壺」	○繰り返し音読を行い、物語の文体に慣れる。 ○『源氏物語』の成立時代を把握し、長編物語の全体構成の輪郭を理解する。 ○光源氏の幼少期と青年時代が、どのような女性たちのかかわりの中で構成されているかをとらえる。 ○古文を口語訳し、登場人物の心情や関係を理解する。 ○平安時代の文化を知る。	定期考査 提出物 授業への取り組み (関心・意欲・態度)	7
12月			
1月 ・漢文基礎の復習	○一年次に学習した漢文読解のための基礎である訓点を復習し、確認をする。	・教科書 ・ノート ・新国語便覧	2
2月 ○漢文 『史記』 「項羽と劉邦」 (一)「彼取りて代はるべきなり」 (二)「大丈夫当に此くのごとなるべきなり」	○『史記』を読み、長い文章の漢文に慣れ、訓読上のきまりを理解し、文章の読解に役立てる。 ○司馬遷が『史記』を完成させるまでの苦勞を理解し、知識として身につける。 ○『史記』の歴史書としての特質を理解し、思考力・判断力を伸ばすとともに、中国の歴史書について基礎的な知識を修得する。 ○古代の人々の心情に触れ、優れた文学的表現を味わう。	・教科書 ・ノート ・新国語便覧	4
3月	○百人一首大会を実施する。	・教科書 ・ノート ・新国語便覧	1